

井村屋株式会社
Imuraya Co., Ltd.

BOXあずきバー
BOX AZUKI BAR



算定単位

製品 1 箱あたり
(500 g / 箱)

算定対象段階

- 最終財 中間財
- ①原材料調達段階 ④使用・維持管理段階
②生産段階 ⑤廃棄・リサイクル段階
③流通段階

製品の型式、主要仕様・諸元

種類別：氷菓
内容量：65ml × 6本
原材料に含まれるアレルギー物質（特定原材料等）
：無し
※本品製造ラインでは乳成分を含む製品を
生産しています
保管：要冷凍（-18℃以下で保管）

登録番号	JR-CG-24001E
適用PCR番号	PA-700000-CG-01
PCR名	加工食品および飲料製品
公開日	2024年8月21日
検証合格日	2024年8月14日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-CG-24001
検証有効期間	2029年8月13日

PCRレビューの実施

認定日等	2024年 7月 8日
委員長	中野 勝行 (所属 立命館大学)

第三者検証者*

外部検証員 小関 康雄

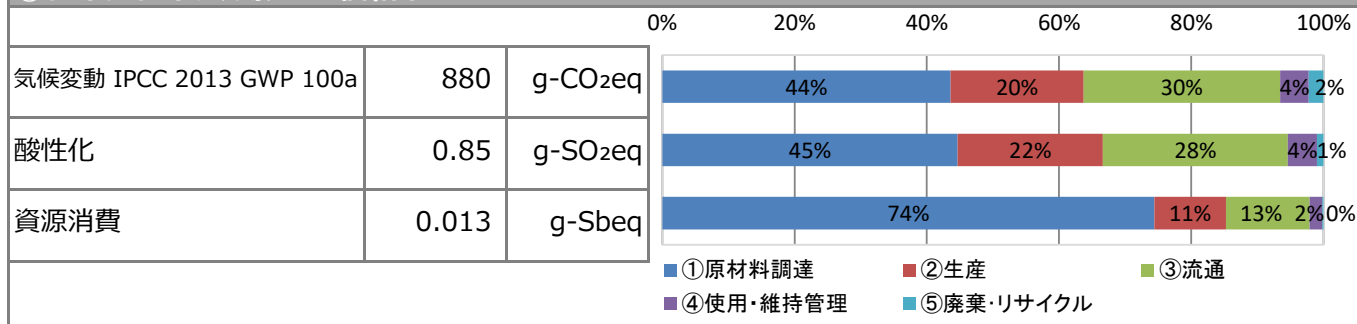
ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証
内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

井村屋グループ株式会社
経営戦略室
TEL. 050-1791-2014

① ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	①原材料調達	②生産	③流通	④使用・維持管理	⑤廃棄・リサイクル
気候変動	kg-CO ₂ eq	8.8E-01	3.8E-01	1.8E-01	2.6E-01	3.8E-02	2.0E-02	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.1E-07	1.0E-07	1.4E-07	5.6E-08	9.2E-09	3.5E-10	
酸性化	kg-SO ₂ eq	8.5E-04	3.8E-04	1.9E-04	2.4E-04	3.7E-05	8.5E-06	
都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	5.5E-04	2.2E-04	1.1E-04	1.8E-04	2.8E-05	3.7E-06	
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.6E-05	8.5E-06	2.1E-06	4.5E-06	7.3E-07	4.2E-08	
有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	4.3E-04	3.9E-04	1.7E-05	5.6E-06	8.9E-07	9.7E-06	
有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	1.2E-05	1.0E-05	9.5E-07	7.9E-07	1.1E-07	7.6E-08	
水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	1.0E-02	9.0E-03	8.4E-04	4.5E-04	7.4E-05	7.0E-05	
陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	7.5E-01	7.3E-01	7.9E-03	1.1E-02	1.8E-03	8.4E-05	
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	1.3E-02	1.3E-02	2.3E-07	1.4E-08	2.3E-09	1.5E-07	
土地利用(維持)	m ² /年	6.4E-01	5.8E-01	5.6E-02	1.2E-03	1.9E-04	4.2E-05	
土地利用(改変)	m ² /年	1.0E-02	9.9E-03	1.6E-05	3.2E-05	5.2E-06	9.0E-07	
資源消費	kg-Sbeq	1.3E-05	1.0E-05	1.5E-06	1.7E-06	2.6E-07	2.4E-08	

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	値	単位
非再生可能資源	4.0E-02	kg
非再生可能エネルギー	3.1E-01	kg
非再生可能エネルギー	1.4E+01	MJ
再生可能資源	1.0E-01	kg
再生可能エネルギー	2.7E+00	MJ
淡水の消費	4.1E-01	m ³
排出, CO ₂ (化石資源由来), 大気, 不特定	8.1E-01	kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	1.0E-01	kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	5.0E-09	kg

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	値	単位
砂糖、小豆、水あめ (可食部)	92	%
木 (スティック)	1	%
プラスチック (包装フィルム)	1	%
紙 (箱、段ボール)	6	%

④ 廃棄物関連情報

項目	値	単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	6.1E-03	kg
一般廃棄物 埋立物	4.0E-03	kg
産業廃棄物 埋立物	2.1E-03	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- ・一次データの取集期間：2023年1月～2023年12月（1年間）
- ・原材料の使用量については製品規格量 及び ロス量 並びに 廃棄物量より算定、原材料の栽培や加工等の原単位については使用出来る一次データを調達先等で保有していないため二次データとしてIDEA ver.3.1.0を用い算定
- ・製品の生産工場が2拠点あり拠点ごとのデータを収集し合算して算定
- ・生産段階で使用する蒸気の一部を木質系のバイオマスを使用
- ・サイト間輸送については電動フォークリフトのカタログ値をもとに消費電力を算定
- ・流通段階での製品保管の算定方法
 - 保管に必要な消費電力については、（一社）日本冷蔵倉庫協会の2020年度の実績値より算定
 - （一社）日本冷凍空調工業会の冷凍空調機器の国内需要統計より、内蔵ショーケース（オープン型、クローズド型）、別置ショーケースの比率を決定
 - 代表的なショーケースを選定し1L当たりの消費電力をショーケースの使用率70%として算定
- ・家庭での保管については、PA-700000-CG-01（加工食品および飲料製品）10-4（シナリオ）の
 - ① 消費者における保管プロセスより保管期間は1ヶ月

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001取得工場にて生産

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
なし		

⑦使用した二次データの考え方

IDEA ver.3.1.0を使用した。

⑧備考

—

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)